

知識探索サイト ジャパンナレッジ

JapanKnowledge

簡易ガイド

クラシック／プラスN／プラスNR共通

まずログインをしましょう。



01 基本検索の使い方

ジャパンナレッジの基本検索の使い方は、いたってかんたんです。検索窓に探したい事柄に関するキーワードを入力し、検索ボタンを押すだけです。それによって信頼性の高い30以上のコンテンツに一括検索をかけ、該当する結果を表示します。また、全文検索、個別検索など、さまざまな機能が搭載されていますので、検索範囲を広げたり、絞り込んだりすることも、かんたんに行なうことができます。



02 詳細検索の使い方

基本検索よりも複雑な条件を重ね合わせた検索をしたい時には、詳細検索を使いましょう。ジャパンナレッジを使いなれた方や、司書、図書館員の方などにオススメです。



03 個別検索の使い方 ~東洋文庫~

ジャパンナレッジには、さまざまな個別検索のメニューがありますが、ここではとくに使われるシーンの多い、東洋文庫の個別検索を紹介します。



①【検索条件】

目録順、書名50音順、著者名50音順、刊行年代順で、探したい本を絞り込めます。

②【検索結果(書籍)】

タイトルをクリックすれば、実際の本のページをPDFで見ることができます。

③【検索語(ページ)】

「さらに絞りこむ」をクリックすることで、書名、著者名での検索や、全文検索をかける

④【検索結果(ページ)】

AND検索したキーワードがハイライトで表示されるので、どのような内容かを確認する

04 便利な機能 ~ナレッジサーチャー~



本文画面の右側情報にある、「Knowledge Searcherを使用する」にチェックを入れ、カーソルで調べたい文字を選択します。すると、選択した言葉をキーワードとして、その場で「基本検索」と同じ検索を行います。これが「ナレッジサーチャー(Knowledge Searcher)」の機能です。本文画面の内容を見ながら、わからない言葉や外国語、派生的に調べたい事柄などを、検索画面に戻ることなく検索することができる、覚えておくと非常に便利です。

※ なお、この機能は1度に4つ以上のキーワードを調べることはできません。



最後に、ログアウトは
しっかり行いましょう。

 ログアウト

ジャパンナレッジを使い終わったら、しっかりとログアウトをして、セッションを終わらせましょう。ジャパンナレッジは「同時アクセス数制」なので、一度に同時に使える人数があらかじめ決まっています(契約により異なります)。ログアウトしないまま、コンテンツを終わらせると、10~30分、他の人が使えない場合があります。ログアウトをお忘れなく!